

2006

6

No.285



■昭和55年8月26日第三種郵便物認可■ 平成18年6月10日発行(毎月1回10日発行)

函館商工会議所報

ともしえ

THE PLACE AT 1900S



「街」昭和55年8月26日第三種郵便物認可 ■ 平成18年6月10日発行(毎月1回10日発行) 函館商工会議所報



CONTENTS

巻頭特集

韓国・ソウル情報!!

- ◆2006年度版ミニ経済情報発刊 P11
- ◆街の元気・情報交差点 P13

函館商工会議所ホームページ
<http://www.hakodate.cci.or.jp/>

Consulate Bridal

宗教によらない自由な形の結婚式です。
函館市旧イギリス領事館で交わす
調印式をイメージするお二人の将来を約束する誓いは、
きっとドラマチックな思い出となることでしょう。



おふたりにいちばん近い方々に囲まれながら、領事館を訪れる方々の賑わいのなかで、出発を祝うコンサレートウェディング。

外国旅行での経験や映画のシーンを思い出すチョットおしゃれなウェディングセレモニーです。



挙式の後のご会食は館内レストランで…。



ガーデンでの挙式 (5月～10月上旬)

館内での挙式 (10月～12月、1月～4月)

コンサレートウェディングプラン

¥150,000 (税別)

(挙式料・衣裳・美容・着付・写真)

領事館結婚式

函館市旧イギリス領事館

Old British Consulate of Hakodate

函館市元町33番14号

TEL.0138 (27) 8169 (ブライダル直通)

◆今月の表紙 レトロなほこだて「基坂」

写真は、基坂より函館港内へ向かって撮った一葉です。

路線電車が運行されたのが大正2年で、左側の建造物が相馬(株)です。

相馬(株)は、大正5年に現在の場所に建てられたそうで、写真は、大正末期もしくは昭和初期頃の写真であることが伺えます。

また、写真右手には旧日本銀行函館支店があり、正面奥には旧函館税関がありました。

(函館市中央図書館所蔵)



視点

平成17年度の函館市観光入込客数が発表された。

その数484万人である。平成12年度に有珠山の噴火の影響で489万人と500万人を割り込んだ数字となったが、それさえも下回る過去10年間では最低の数字である。

入込数が伸び悩んだ原因は、天候不順、「愛・地球博」、沖縄を中心とする南志向などいろいろあげられているが、同じ北海道内でも旭山動物園ブームにわく旭川市の入込数は大きく増加しており、新しい魅力付けの努力をしているところは増加傾向にある。

函館は、北海道を代表する観光地として年間500万人を超える観光客を迎え、不動の地位を築いてきたが、その屋台骨が揺らぎはじめているのかと心配される。

減少の原因を多方面から分析し、対応策を取らなければと痛切に感じているところである。

今年10月、本所と日本商工会議所が開催する全国商工会議所観光振興大会の講演をお願いしている慶應大学の島田先生の演題は「日本の観光の問題点と新たな発展への戦略」であり、パネルディスカッションでは「21世紀型観光の課題～新しい観光を求めて」をテーマに話し合いがされる。500万人の大台回復へのヒントや材料が提供されるものと期待が高まる。

いずれにしても500万人割れで気持ちを落ち込ませることなく、地域にとって北海道新幹線開業前に与えられた大きな試練ととらえ、官民一体となって新たな観光地づくり、そして観光客の誘致対策に取り組まなければならないものと考えている。

ともえ

6月号

(通巻285号)

特集

2

韓国・ソウル情報!

会議所の動き

函館～ソウル間定期便就航開始

部会・委員会報告

合同企業説明会開催

第37回箱館五稜郭祭開催

議員会・女性会・青年部活動

7

中小企業相談所だより

源泉所得納付相談ご案内

各種専門相談ご案内

9

5月・6月スケジュール・おしらせ

2006ミニ経済情報はこだて発刊

各種セミナーご案内

11

ご案内

新入会員ご紹介

会員異動のお知らせ

7月期パソコン講座ご案内

12

街の元気・情報交差点

アジアンキッチンチェーズ

お食事処そうそう

13

事業紹介

生命共済制度ご案内

14

コンベンション情報

観光コンベンション情報

15

函館こぼれ話

16

馬車鉄道

■景福宮（キョンボックン）



【ソウルの人気スポット】

朝鮮王朝の李成桂が、ソウルに都を定めた後建てられたのが景福宮です。朝鮮王朝と興亡を共にしてきた歴史の舞台でもあり、現在青瓦台を背後に控え、両側には人工湖である蓮の池のほとりには、慶会楼が美しく浮かんでいます。

■明洞（ミョンドン）



ソウルのショッピングエリアの中でもブランド品などが密集したエリアです。また、ショッピングだけでなく、ファミリーレストラン、ファーストフード店、韓国料理店等といった様々な飲食店も建ち並んでおり、食事を楽しむこともできます。

■仁寺洞（インサドン）



韓国の昔ながらの雰囲気が感じられる仁寺洞。ギャラリーや伝統工芸品店、骨董品を扱う商店が軒を連ねています。

■南山（ソウルタワー）



緑豊かな公園で、後方に立つ南山の高さが243mあり、その山にソウルタワーが立っており高さは236.7mです。その高さから眺める景色はすばらしいそうです。

■南大門（ナンダイモン）



衣類や雑貨、お土産品など、ありとあらゆるものを取り扱う総合市場です。

★韓国ドラマロケ地めぐり

宮廷女官「チャングムの誓い」のドラマセットを撮影当時のままにしたテーマパークや、「冬のソナタ」でチュンサンとユジンが待ち合わせた春川明洞通りなど韓国ドラマ人気スポット巡りも観光客にたいへん人気があるそうです。

【韓国といえば食】

【焼肉】（コギ）

韓国といえば焼肉という印象が強いかと思います。現在韓国で一番人気のあるのが豚肉だそうです。豚肉のカルビをはじめ、豚バラ肉を焼き脂を落として食べるサムギョサル等が人気のようです。

【鍋類】（チゲ・ジョンゴル・タン）

焼肉以外に人気なのが鍋料理です。オフィス街や飲食店街には鍋料理専門店がたくさん立ち並んでおり、味のほうも絶品だそうです。

【麺類】

韓国では、冷麺が有名ですが、その他にも中国料理ジャージャー麺も安くて定番のメニューだそうです。

【韓国キムチ】

韓国人の食卓にはかかせないのがキムチです。キムチには、さまざまなビタミンが含まれている健康食品で、その種類は50種類以上です。本場の韓国キムチを召し上がってみてはいかがでしょうか。

『飲食店を探す場合のアドバイス』

- 1 とにかく肉を食べたいと思ったら「カルビ」と書いてある看板をさがしてみてください。
- 2 鍋料理が食べたい場合には「チゲ」と書いてある看板をさがしてみてください。
- 3 ご飯（ビビンバ、キンパブ〈のり巻き〉）の店は、店頭で店員がつくっている姿を見かけることができるので、簡単に見つけることができます。
- 4 スープ料理の店を探す場合は「タン」とかかれた看板を探してください。ただ、気をつけてほしいのが、タンのあとに温泉マークが書いてある場合は銭湯のことですので注意してください。

[写真提供：韓国観光公社]

韓国・ソウル情報 !!

6月1日より就航を開始した函館～ソウル間国際定期便と韓国・ソウル情報についてお知らせします。

同路線は、ユジノサハリンスクに次ぐ2番目の国際定期路線として就航を開始しました。運航は火曜・木曜・日曜の週3便となっており、148人乗りの機材で1日1往復します。

函館空港発は午後1時55分で、ソウル着が4時55分となっており約3時間の飛行時間となります。帰りの便については、ソウル発午前9時45分、函館着午後12時5分となっています。

現在、同路線の就航を祝して各旅行会社が格安の料金設定でツアー等を提供しています。

木曜日に当市を出発し日曜日の便で帰ってくるといった日程も可能となっており、何より短時間で海外へ行くことができます。

これから家族旅行や社員旅行等に韓国旅行を検討してみたいかでしょうか。

なお、韓国・各種ツアーの詳細につきましては、各旅行会社へお問い合わせください。

【気候と服装】

日本とほぼ同緯度にあるので、日本の国内旅行と同じような服装で十分ですが、冬は十分な防寒対策が必要です。

【ソウル／平均気温℃】

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
最高	27	29	31	26	19	11	3
最低	16	21	22	15	9	2	-4

【ホテルのアメニティ】

韓国のホテルには歯ブラシ・ヒゲ剃りの提供はありません。ホテルによっては有料にて提供している場合があります。

【電圧】

使用電力は220ボルト、110ボルトなど都市やホテルによって異なります。日本の電器製品をご使用になる場合は、変圧器を持参することをおすすめします。

【時差】

日本との時差はありません。

【通貨】

通貨はウォン(W)。レート換算は100ウォン＝約12円(2006年4月現在)

【飲料水】

ミネラルウォーターのご利用をおすすめします。

【チップ】

レストランなどでは、料金にサービス料が含まれていますので原則的に不要です。ただし、ホテルのルームメイドには1,000ウォン、ポーターには2,000ウォンが目安となります。

【渡航について】

パスポート／有効残存期間3ヶ月以上必要です。

ビザ／不要です。

会議所の うごき

函館〜ソウル間

いよいよ就航開始

去る6月1日、待望の函館〜ソウル間国際定期航空路線が就航開始しました。

これまで当市は、「函館〜ソウル間の定期便開設へ向け、市、本所、観光協会等が中心となり韓国へ対しての要望活動や当市観光のPR等を行ってきました。

そのかいあって、大韓航空による同路線運航が決定し、

当市としても受け入れ体制等の整備を進めてきました。

今回の定期便の就航については、ユジノサハリンスクに

次ぐ当市2番目の国際定期航空路線となり、当日は、同路線の就航を祝してのテープカット等が行われたあと、記念すべき第1便には、125名が乗りソウルへ向け出発しました。また夜には、ホテル函館口

イヤルにおいて井上市長、高野会頭をはじめとする関係者ら約200名による記念レセプションも行われました。

なお、今後の運航予定については、火曜、木曜、日曜の週3便の運航となっており、韓国では北海道人気が高いことなどから、当市を訪れる多くの観光客が予想され、地域経済においても多大なる効果があるといえます。

しかし、課題として折り返しの便となる函館からソウル市へ向かう客数の確保があげられ、同路線の安定や維持に繋げるために、会員皆様のご協力をお願いいたします。

今月号の特集では、韓国の見所・食情報(2〜3ページ)について掲載しています。



▲寄付金を手渡す斉藤氏(写真右)、受け取る高野会頭(写真左)

斉藤敏郎氏より 寄付金

戦後まもなく約20年間にわたり本所へ勤務し、その後、函館給食センターを設立し、当市の振興発展のために尽力されてこられた斉藤敏郎氏が本所を訪れ、「函館の中小企業振興のために役立ててほしい」と本所に対し1,000万円の寄付の申し出がありました。

高野会頭から「頂戴しました。浄財は、当市の中小企業の振興発展のために役立たさせていただきます。」と御礼の言葉を述べました。



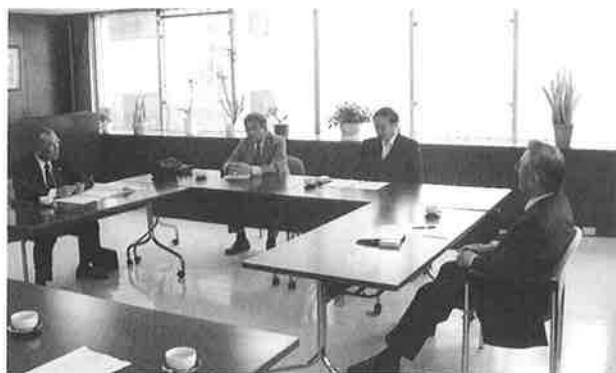
▲就航を祝してのテープカット



▲第1便到着を記念し花束贈呈

工業部会

正副部会長会議



▲工業部会正副部会長会議

の提言)、第2小委員会(街づくりへの調査研究)における今年度の運営についての協議がなされました。

その結果、前年度までに各委員からの意見や要望が多かった多目的ホール(体育施設併設)建設の必要性ほかを当面の課題として検討していくことを確認し、今後、積極的に進めていくこととなりました。

合同企業

説明会開催

本所と函館地方法人会の共催による2006合同企業説明会が去る5月17日、函館ハーバービューホテルにおいて開催されました。

当説明会は毎年この時期に本所と法人会が共催で行っているもので、今年も来春卒業



▲真剣な表情で説明を聞く参加学生

を迎える当市の大学・短大・専門学校生やUターン就職希望者を対象に開催しました。

当日の参加学生は、市内はもとより、道内各地や東北・首都圏大学・短大・専門学校等から225名が来場しました。

会場内では、スーツ姿に身を包んだ若者が希望企業のブースを巡りながら採用担当者の話しに真剣な表情で対応する姿が見られ、熱気溢れる説明会となりました。

新幹線早期

青森・函館開業

期成会総会

新幹線青森・函館早期開業促進期成会(会長森川副会頭)通常総会が去る5月26日本所において開催されました。

総会では、森川副会頭の会長挨拶のあと、平成17年度事業報告・決算報告、平成18年度事業計画・収支予算について審議され、いずれも承認されました。

また、その他の事項として、今後の当期成会の運営に関して、新駅と現駅の円滑なアクセス方法を確立させるための活動や、経済効果を高めるための早期の諸事業着手等について会員から提言があり、各種の広報活動等を行いながら開業に向け活動強化を行うことを確認しました。

第37回 箱館五稜郭祭開催



▲沿道のお客を魅了した維新パレード



▲土方コンテスト優勝者の遠藤直彦さん

去る5月20日・21日の両日、例年になく好天に恵まれ第37回箱館五稜郭祭が盛大に開催

されました。

20日は中島三郎助父子最後の地碑・碧血碑・土方歳三最後の地碑において碑前祭が行われたほか、五稜郭公園特設ステージでは土方歳三コンテスト全国大会が開催され、東京の遠藤直彦さんが優勝しました。

また、今年も昨年に引き続きNHK大河ドラマ「新選組」で土方役を演じた俳優山本耕史さんが参加し、21日の吹奏楽パレード・維新行列も沿道の観客を中心に例年になく盛り上がりを見せ、2日間で約3万人の人出となりました。

まちづくり 講演会開催

本所青年部並びに道南高速交通ネットワーク推進連絡協議会主催によるまちづくり講演会と上映会「民衆のために生きた土木技術者たち」が、去る5月18日、ホテル函館ロイヤルにおいて、約150名が参加し開催されました。



▲講演を行う高橋 裕氏

当日は、東京大学名誉教授の高橋裕先生を講師に迎え、函館ドック整備にも携わった土木技術者、広井勇(いさみ)門下の技術者、青山士(あきし)、宮本武之輔(たけのすけ)、八田與一(よいち)の足跡が解説されたあと、映画が上映されました。

民衆のため、インフラ整備に身を賭して従事した偉大な先人の業績に触れ、参加者は深い感動に包まれました。

全国商工会議所観光振興大会2006inはこだて 開催情報

「体験・滞在型観光の振興と移住の促進」をテーマに、全国から1,500名の参加が予定されている標記大会準備を進めています。

■開催日程・会場

平成18年10月12日(木) 本大会：函館市民会館
交流会：ホテル函館ロイヤル
13日(金) 分科会：函館市内、大沼地区

■基調講演(12日)

講師：内閣府特命顧問 慶應義塾大学経済学部教授 島田 晴雄氏
テーマ：日本の観光の問題点と新たな発展への戦略

■パネルディスカッション(12日)

テーマ：21世紀型観光の課題
コーディネーター：丁野 朗氏(社会経済生産性本部余暇創研研究主幹)
パネリスト：島田 晴雄氏
パネリスト：浜野 安宏氏(株)浜野総合研究所代表取締役
パネリスト：江村 林香氏(株)エアトランセ代表取締役社長

★議員会・女性会・青年部活動



植樹を行った女性会メンバーと
市土木部の秋田次長。

女性会活動

去る4月26日に開催された平成18年度女性会総会において新役員が決まりました。

■函館商工会議所女性会役員	
会長	齋藤 光子
副会長	斉藤 サダ
副会長	大沼 幸世
総務委員長	内山 幸恵
広報委員長	佐藤 美子
親睦委員長	児玉 和子
社会研修委員長	五十嵐文代
会計監査	神本真佐子
会計監査	島崎弥恵子

■女性会記念植樹

毎年恒例になっている女性の記念植樹が去る5月29日、斉藤会長はじめメンバー18名、また市土木部の秋田次長の参加をいただき開催されました。当日はあいにくの悪天候のなか、元町公園内につつじを植え付けました。

青年部活動

■第2回

正副会長会議、役員会
第2回正副会長会議、役員会

去る5月11日、ホテル函館ロイヤルにおいて開催されました。

当日は、報告事項として去る4月に開催された国際委員会・経済情報委員会の委員会報告がなされました。

そのあと協議事項として、

経済情報委員会主管による「はこだてスマイルキャンペーン2006」の事業計画及び収支予算について田中委員長より説明が行われたあと、今年度の当事業について各役員から活発なアドバイスなどがありました。

今後は、当事業開催へ向け準備を進めていくこととなっています。

■平成18年度通常総会

平成18年度の青年部通常総会が去る5月23日、函館ハービーホテルにおいて折谷会



▲平成18年度、青年部通常総会

長はじめメンバー56名が出席し開催されました。

総会では、平成17年度の事業報告・収支決算報告、平成18年度の事業計画や各委員会が今年度掲げる基本方針等についての説明が各委員長から行われ、また今年度の収支予算等について審議し、いずれも了承されました。

引き続き行われた懇親会では、来賓として市西尾助役や高野会頭、成田渡島支庁長をはじめ多数の方々の出席をいただき、またテーブル対抗クイズ大会が行われるなど、和やかな雰囲気の中盛會理に終了しました。



▲和やかな雰囲気のなか行われた懇親会

■道青連道央・道南連絡協議会

道内の各地青年部の連絡組織である道央・道南のブロック会議が、去る5月19日、美唄市において開催されました。

新執行部の就任に伴う最初の会議でもあり、年間の活動方針やスケジュール等が協議されました。

当連絡会議は各地が持ち回りで開催することになります。が、当地函館では10月に開催されることとなります。

中小企業相談所 だより

金融	経営改善	税務
労務	法務	新規創業
取引照会	情報化	環境対策

どんな事でもお気軽に！各種お申込・
お問い合わせはTEL0138-23-1181へ。

源泉所得税納付相談のご案内

給与の支給人員が常時10人未満である源泉徴収義務者については、納付手続きを簡単にするため、年2回に分けて納付する「納期の特例」制度が設けられています。

今年、1月から6月までに支払った給与等から徴収した源泉所得税は、7月10日が納付期限となっており、また納付税額がない場合でも給与支払額を報告する義務があります。

本所では、6月26日(月)から7月10日(月)の期間、源泉所得税納付相談をお受けいたしますので貸金台帳等の関係書類をご持参の上ご来所下さい。

なお、従前より本所で指導を受けている事業所につきましては、6月中旬ハガキにて直接ご案内いたします。

創業予定の方や経営革新を考える中小企業の皆様の身近な相談窓口 函館地域中小企業支援センターをご活用下さい



実際に創業や経営革新を進めるには、まず何をしたらいいのか、どこに聞けばいいのかなどわからないことばかりです。

また、ふだん聞き慣れない専門的な言葉もたくさん出てきます。

窓口では、このような不安や疑問についての相談を承っておりますので、お気軽にご利用下さい。



無料 発明・商標相談

毎月第4水曜日 10:00~16:00 函館商工会議所にて

函館の皆様と共に36年…私たちが皆様からのご相談にお答えします

英知国際特許事務所

所長弁護士 細井貞行 副所長弁護士 岩崎孝治 弁護士 石渡英房 弁護士 伊藤隆夫 弁護士 中村正道 弁護士 滝澤智夫 弁護士 神谷直慈

■東京本部 ■〒112-0001 東京都文京区白山5-14-7 早川ビル TEL:03-3946-0531(代) FAX:03-3946-9290
 ■北海道支部 ■〒078-8802 北海道旭川市緑が丘東二条4-11-12 TEL:0166-65-2080 FAX:0166-65-2080
 ■浜松支部 ■〒430-0806 静岡県浜松市木戸町3-18 TEL:053-461-5662 FAX:053-460-6027

<http://www.eichi-patent.co.jp>